

コロナ禍でもくじけなかった子どもたちの、10カ月にわたるレッスンの成果を発表！

「水戸子どもミュージカルスクール」 ご取材のお願い

小学4年生から中学3年生までを対象に、10カ月かけて歌やダンスの基礎から学び、発表公演を目指す当スクールは、2013年に開校し、今年度で8年目を迎えます。今年度はコロナ禍で10月までインターネットを使用したリモート・レッスンとなりましたが、37人の仲間と共に励んできました。この度、前演劇部門芸術監督・高橋知伽江が当スクールのために書きおろしたオリジナル新作ミュージカルの発表公演を行います。

子どもたちが歌・ダンス・演技などの舞台表現をミュージカルのプロの指導者から学び、仲間とともに支え合いながら学校では学べない多くのことを習得する取り組みと、コロナ禍でも積み重ねた努力の集大成としての発表公演を、ぜひ貴媒体にてご取材くださいますよう、お願い申し上げます。

＜公演概要＞

【公演名】令和2年度「水戸子どもミュージカルスクール」発表公演

『ナナシーの旅』

【日時】2021年3月27日（土）、28日（日）各日14:00開演

【会場】水戸芸術館 ACM 劇場

【料金】全席指定／1,200円 ★チケットは【予定枚数終了】

【出演】水戸子どもミュージカルスクール受講生37名

【あらすじ】

命が芽吹く春。アヒルのかぞくにも6つの卵から5羽のヒヨコが生まれますが、最後の卵からかえたのは、なんと灰色のヒナでした。きょうだいたちからのけ者にされ、「名無し」と名付けられたナナシーは、ある時その家族たちともはぐれてしまいます。

アンデルセン童話を原作に、本スクールの創設者であり、日本を代表する翻訳・脚本家、高橋知伽江氏が水戸子どもミュージカルスクールのために書き下ろした待望の新作です。

●ゲネプロ（本番前の通し稽古）3月26日（金）14:00～

※ご取材ご希望の方は、事前にご連絡ください。



【取材に関するお問合せ】水戸芸術館 広報係 川崎 TEL.029-227-8111（代表）

【企画に関するお問合せ】 同 演劇部門 井上・比嘉 TEL.029-227-8123